



2026年6月11日

各 位

会社名 株式会社 CINC  
代表者名 代表取締役社長 石松 友典  
(コード番号：東証グロース 4378)  
問合せ先 経理財務部長 森田 栄一  
(TEL：03-6822-3601)

## Keywordmapにて「生成 AI『Copilot』回答データの取得・分析機能」を 追加のお知らせ

当社が開発・提供する SEO、および AI 検索最適化 (GEO/LLMO) の調査・分析ツール「Keywordmap (キーワードマップ)」にて、生成 AI の回答を定量的に可視化する機能「AI 検索結果レポート (β 版)」のデータ取得対象に、新たに Microsoft 社が提供する『Copilot』を追加しましたことをお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以 上

# SEO・GEO ツールの Keywordmap、生成 AI『Copilot』 回答データの取得・分析機能を追加

～ビジネス・業務現場におけるブランド言及の可視化を実現。Bing 参照傾向を踏まえた分析が可能に～

株式会社 CINC（本社：東京都港区、代表取締役社長：石松友典、以下 CINC）は、自社で開発・提供する SEO、および AI 検索最適化（GEO/LLMO）の調査・分析ツール「Keywordmap（キーワードマップ）」において、生成 AI の回答を定量的に可視化する機能「AI 検索結果レポート（β 版）」のデータ取得対象に、新たに Microsoft 社が提供する『Copilot』を追加する機能アップデートを実施いたしました。

本アップデートにより、従来の主要な生成 AI（ChatGPT や Gemini など）に加え、Microsoft が提供する生成 AI『Copilot』の回答データの取得および分析が可能になります。検索文脈だけでなく、実際のビジネス現場に近い AI 利用環境における情報露出やブランド想起の調査分析、特に大企業や BtoB 領域を対象とした AI 検索最適化（GEO/LLMO）戦略の立案を強力に支援します。



The graphic features the Keywordmap logo at the top left, followed by the text '数千プロンプトを一括分析し GEO/LLMO対策を支援'. Below this is a large heading 'AI検索結果レポート β版 『Copilot』を取得対象に' and the 'Powered by CINC' logo at the bottom left. On the right, a laptop displays the software interface, which includes a sidebar menu, a main content area with a donut chart, and a table of data. The interface is titled 'AI検索結果レポート (β版)'.

## AI 検索結果レポート（β 版）とは？

「AI 検索結果レポート（β 版）」は、生成 AI がどのような情報を引用・参照し、どのような回答を生成しているのかを可視化・分析できる機能です。自社や競合他社のサービス・ブランドの推奨状況を定量的に分析することができます。

単一の回答抽出にとどまらず、数千件規模の大量のプロンプト（質問）に対する回答結果を一括で取得・解析できる点が最大の特徴です。生成 AI ごとに異なる言及の傾向や、AI が回答の根拠としている「引用ドメイン」のランキング、ブランドごとの言及シェア（Share of Voice）を算出することで、従来の SEO の枠を超えた次世代のマーケティング戦略を可能にします。

## アップデートの背景：ビジネス現場に根を張る「業務 AI」分析の必要性

生成 AI の普及に伴い、企業のマーケティング担当者にとって、AI 検索結果における自社ブランドの露出や言及状況を把握することは最優先事項となりつつあります。しかし、これまでの市場における AI 分析は、主に一般消費者がプライベートや一般的な情報探索で利用する「検索 AI」の文脈に偏る傾向がありました。

一方で、企業の日常業務に目を向けると、業務環境・インフラに深く入り込んでいる Microsoft の「Copilot」が急速にシェアを拡大しています。特に大企業においては、高度なセキュリティ面・ガバナンス面への信頼から、社内で利用する生成 AI として Copilot を標準採用するケースが多く見られます。

ビジネスパーソン（BtoB 顧客）の意思決定プロセスは、これら「業務環境内の AI・アシスタントへの問いかけ」から始まるケースが増加しており、BtoB マーケティングやエンタープライズ企業へのアプローチにおいて、Copilot の回答データを網羅することは、AI 検索対策（GEO/LLMO）上、不可欠な要素となっています。

Keywordmap のユーザー企業様からも「ビジネス現場で最も使われている Copilot のデータを分析したい」「BtoB 顧客へのアプローチとして Copilot 内で自社がどう推奨されているかを知りたい」という声が多く寄せられていました。こうした多種多様な現場での AI 利用実態に即したデータドリブンな分析環境を提供すべく、今回のデータ取得対象拡大へと至りました。

## 機能アップデートの詳細：「Copilot」追加による変化

今回のアップデートにより、「AI 検索結果レポート（β 版）」の分析対象に「Copilot」が正式に組み込まれ、ツール上から一括でデータ取得・可視化が可能になりました。

- ① 主要な生成 AI の回答結果を一括取得・一覧化：従来の 4 つの AI：ChatGPT / Gemini / Perplexity / AI Mode に加え、新たに Copilot の回答データを数千件規模で自動一括取得。各 AI の回答傾向の違いを網羅的に比較・可視化できます。
- ② 言及・引用データのランキング化とシェアの可視化：Copilot を含めた AI の回答内における自社・競合の引用回数や言及回数を集計し、AI 内での認知シェアや重点的な対策ポイントを明確にします。
- ③ 引用されている有力なドメインの特定：AI が情報源として引用しているドメインを特定し、露出を狙うべき媒体など具体的なパブリシティ戦略の優先順位をつけられます。Copilot は他の AI とは異なる引用・参照をする傾向にあることから、解像度の高い分析と、より多角的な施策の実行を支援。
- ④ 詳細な分析と CSV 出力：Copilot データを含めた網羅的な切り口での集計に対応し、CSV 出力により社内レポートへの組み込みや独自の高度なデータ活用を容易にします。

## 機能を使う価値・ベネフィット

Copilot の回答データ取得が可能になった「AI 検索結果レポート（β 版）」により、下記のような価値・ベネフィットを提供します。

1. 「検索 AI 分析」から「業務 AI・アシスタント分析」まで
2. 複数 AI の比較による戦略の属人性排除と高精度化

### 3. 先行優位性の獲得と機会損失の防止

#### ①「検索 AI 分析」から「業務 AI・アシスタント分析」まで

一般的な情報探索のデータだけでなく、よりビジネスの意思決定現場に近い、リアリティのある AI 回答データの取得が可能になります。これにより、商談やコンバージョン（導入検討）に直結する購買行動の手前のフェーズを可視化できます。

#### ②複数 AI の比較による戦略の属人性排除と高精度化

ChatGPT、Gemini、そして今回の Copilot を並べて分析することで、特定の AI に偏らない「網羅的かつ精度の高い AI 検索最適化（GEO/LLMO）」が実現します。データドリブンな意思決定を可能にし、マーケターの経験や勘に頼る運用の属人性を排除します。

#### ③先行優位性の獲得と機会損失の防止

大企業の導入が多い傾向にある Copilot 内での認知状況を定点観測することで、競合他社が気づいていない「AI 内でのシェア奪取」にいち早く着手できます。自社が言及されず競合ばかりが推奨されていることによる「見えない機会損失」を未然に防ぎます。

### 今後のマーケティングにおける活用イメージ

本アップデートにより、Web 担当者やマーケティング責任者は、以下のような高度なデータ分析と戦略立案を行えるようになります。

#### BtoB マーケター・大企業向けサービス展開企業

ターゲット顧客が、日常のデスクワークで自社に関連するサービスについて Copilot に質問した際、自社ブランドが競合と比較してどの程度紹介されているか（言及シェア）を定量的に測定。BtoB におけるデジタル認知の健康診断として活用できます。

#### 利用シーン別の「ブランド想起」の差分分析

「一般消費者がスマホの ChatGPT で検索したときの回答」と、「ビジネスパーソン Copilot で検索したときの回答」を並列で比較。AI の利用シーンやプラットフォームごとの言及の増減（差分）を可視化することで、「どの領域の対策（SEO/GEO）が不足しているか」を一目で特定できます。

#### Bing SEO およびコンテンツ・パブリッシング戦略の最適化

Copilot に高頻度で引用されている大手メディアや公式サイトの傾向、および回答の傾向を掴むことで、自社サイトのテクニカルな改善だけでなく、「どのようなメディアへ情報提供（PR）を行うべきか」「どのようなファクトデータを自社サイト内に用意すべきか」といった、一貫通貫したコンテンツ戦略の立案が可能になります。

### Keywordmap（キーワードマップ）について

膨大な数の検索結果、自社・競合・他あらゆる Web サイト、リスティング広告のデータをもとに、競合

調査・キーワード選定・AI ライティング・効果計測など、SEO・コンテンツマーケティングを支援する機能を備えたツールです。2016 年のリリース後、業種・業界、事業規模を問わず、Web 集客を推進する幅広い企業様にご活用いただいています。

URL : <https://keywordmap.jp/>

<ご参考>

■ Keywordmap のサービス概要資料はこちら

[https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-contact\\_pr](https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-contact_pr)

■ Keywordmap の無料トライアル利用のお申し込みはこちら

[https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-trial-2\\_pr](https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-trial-2_pr)

■ Keywordmap の受賞歴



Keywordmap は法人向けの IT 製品・クラウドサービスのレビューと資料比較ができる国内最大級のプラットフォーム『ITreview』において、毎年発表される Best Software in Japan を 2 年連続受賞しております（2025 年度：58 位、2024 年度：41 位）。

# BOXIL SaaS AWARD Summer 2025



また、SaaS 比較サイト『BOXIL』においても、Good Service を受賞し、あわせてお役立ち度、機能満足度の両部門で No.1 を獲得するなど、多くの方々から高い評価をいただいております。

## ■ 関連メディア「Keywordmap ACADEMY」

デジタルマーケティングの基礎知識・最新情報が学べるメディアです。

URL : <https://keywordmap.jp/academy/>

<ツール・サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社 CINC Keywordmap 事務局

mail : [km\\_cs@cinc-j.co.jp](mailto:km_cs@cinc-j.co.jp)

## ■ AIsearchmap (AI サーチマップ) について

AIsearchmap (AI サーチマップ) は、ChatGPT や Gemini 等の主要 AI の回答を自動収集し、自社や競合のサービス/ブランドへの「言及」、および「引用ドメイン」を比較・可視化する GEO/LLMO モニタリングツールです。API データではなく実際のユーザー環境に近い検索結果を蓄積できる高いデータ精度と、プロンプトの自動生成機能を備えており、専門知識がなくても、工数をかけずに AI 検索最適化のデータ収集・効果検証を一気通貫で自動化します。

URL : <https://aisearchmap.jp/>

無料利用のお申し込み : <https://aisearchmap.cinc-j.co.jp/aisearchmap-free-pr>

## 【会社概要】

「マーケティングソリューションで、日本を代表する企業へ。」をビジョンに掲げ、ビッグデータの活用を強みとした Web マーケティングのツール開発からマーケティングコンサルティングを展開しています。独自のデータ収集技術、AI・機械学習技術と、データ解析の知見を基に、誰もが・短時間で・簡単に・高度なビッグデータ解析ができるツールの開発・提供、プロフェッショナルが戦略立案から実行支援まで一気通貫で伴走するマーケティングコンサルティングの提供を通じて、クライアントのビジネスの成長に貢献します。

会社名：株式会社 CINC（シンク）（東証グロース 証券コード：4378）

代表者：代表取締役社長 石松友典

設立：2014年4月

本社：東京都港区虎ノ門1丁目21-19 東急虎ノ門ビル6階

事業内容：

- （1）ソリューション事業
- （2）アナリティクス事業
- （3）M&A 仲介事業（株式会社 CINC Capital）

会社ホームページ：<https://www.cinc-j.co.jp>

採用情報：<https://www.cinc-j.co.jp/recruit/>

運営メディア「Marketing Native」：<https://marketingnative.jp/>

Tech Blog：<https://cincdevteam.hatenablog.com/>